

系	統	2液型エポキシ樹脂系含浸接着剤
特	長	1) ガラス繊維クロスに対して濡れ性、含浸性に優れる。 2) 無溶剤で厚膜施工が可能である。 3) 耐水性、耐久性に優れる。
用	途	1) コンクリート構造物へのガラスクロスライニング用含浸接着 2) コンクリートはく落防止対策用
配	合 比	主 剤：硬化剤 = 3：1 (重量比)
荷	姿	10kg セット (主剤 / 7.50kg、硬化剤 / 2.50kg)
外	観 性 状	主 剤...白色ペースト状 硬化剤...黒色液状 混合物...灰色ペースト状

可 使 時 間
塗 装 間 隔

タ イ プ		冬用 (W)		夏用 (S)	
温 度 []		5	15	20	30
可 使 時 間 [分]		120	45	50	20
塗 装 間 隔	最 短 [時間]	16	12	8	6
	最 長 [日]	7	7	7	7

比 重 1.20 ± 0.10 (硬化物)

貯 蔵 保 証 期 間 12か月 (未使用、冷暗所保存)

消 防 法 に よ る
危 険 物 区 分 主 剤 第4類 第3石油類
硬化剤 第4類 第3石油類

使 用 方 法 1) セット単位または主剤、硬化剤を、配合比にしたがって計量して使用する。
2) 色むらが無くなるまで、均一に混合攪拌する。
3) ゴムベラ、ゴムコテ等を用いてガラスクロスへ含浸・接着する。

使 用 上 の 注 意 1) 汚れ、油等の付着した塗膜への塗装は避ける。
2) 湿潤面への施工は避ける。
3) 気温5 以下、湿度85%以上、雨天時、結露時の塗装は避ける。
4) 可使時間内に塗装作業を終了する。
5) 塗装時は換気を十分に行い、火気厳禁とする。

⚠ 注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については製品安全データシート (MSDS) を参照してください。